

## 2021年 サマープログラム「サルスエラワークショップ」実施報告

- 1 実施日時 2021年7月28日（水）9：00～16：30
- 2 講師 桜田ゆみ氏、小野勉氏、小林滉三氏（日本サルスエラ協会）
- 3 場所 本校 Y I Sホール

4 参加生徒 1年次生：4名 2年次生：7名 3年次生：2名 計13名

### 5 目的

17世紀にマドリッドで生まれたスペイン伝統舞台芸術のサルスエラを体験することで、スペイン文化に親しむ。

### 6 内容

午前中にサルスエラのレクチャーを受けた後、キャストイングを行い、歌や台詞の練習をしました。午後は、実際に衣装を身に付けて、フラメンコの練習とリハーサルを行った後に、「聖パロマの夜祭り」を実演しました。



### 7 参加生徒の感想

- ・スペインの文化を劇としてみんなで行うことで、実際に19世紀のスペインに住んでいるように感じる事が出来て、新鮮な体験となりました。また、アバニコやマントンなどの使い方から歩き方、ポーズの決め方など学びたいと思っても学べないような貴重なお話を頂けて、このワークショップに参加して本当によかったと思いました。一緒に参加していた子たちも本当に演技が上手で、スペインの下町の風景を生で感じる事が出来ました。（3年生）
- ・今回のワークショップを通じて、頑張れば出来ないと思っていたことも出来るようになることを改めて実感して発見した。最初はスペイン語で歌うことや、衣装を着ての所作など本当に出来るのかということが心配だったけど、短時間で出来るようになって、頑張ったよかったと思えた。（2年生）
- ・海外の伝統を実際に体験することで、その国の特徴や人柄がより分かるなと思いました。特に、スペインの人はポジティブだということに今回改めて気づく事が出来ました。（2年生）
- ・スペインがとても明るく楽しい国であることと、台本の言葉の裏にはそれぞれの意味があるということです。明るい歌やテンポのいい会話、面白いセリフなどスペインという国の明るい雰囲気を感じることができました。（1年生）